



市長 大塚 重 忠 市議会

謹んでお慶びを

申し上げます

あけましておめでとうござい
ます。

市民の皆様には、お健やかに平
成二十三年の輝かしい新春をお迎
えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から市議会活動にあ
たたかいご理解とご支援を賜り厚
くお礼申し上げます。

山武市議会は、議会改革を進め
る中で、議員の定数を今年四月
に予定されている一般選挙から
二十二名としたほか、「議論をす
る議会」を目指し、執行部が議員
の質問に対して反問ができる制度
を取り入れるなどの改革を行って
まいりました。これからも議会の
活性化に向けた改革に積極的に取
組んでまいりますので、本年もよ
ろしくお力添え、ご指導をいただ
きますようお願い申し上げます。
さて、我が国では、『強い経済、

強い財政、強い社会保障の一体的
な実現』を基本方針とする管内閣
が発足をいたしました。

現在、財政の健全化、デフレか
らの早期脱却、そして景気・雇用
情勢の回復は、喫緊の課題となっ
ております。そこで税制の抜本改
革や新たな年金制度、子ども手当
制度のあり方など、様々な議論が
重ねられているところですが、政
策の一貫性や安定性が最も重要で
あり、地域主権改革の行方にも注
視しているところであります。

このような、地域主権改革の動
きのなか、地域の特性を活かした
まちづくりを推進していくには、
引き続き、市民の皆様との対話が
大切です。真に求められる政策課
題が何なのかをしっかりと把握
し、豊かな発想と創造力で果敢に
チャレンジしていくことが大切だ

と考えています。

山武市にとって医療、福祉、教
育など、より質の高いものにする
ためには、現在ある多くの公共施
設や人的財産を有効に活用するこ
とが急務であり、改めて議会の機
能と議員の質をこれまで以上に高
めていくことが必要ではないかと
思われます。そして、議員自らが
率先して市民の中に入り、一緒に
なって実践し行動していくことが
求められています。

どうか、これからの市政、市議
会にこれまで以上に関心を持って
いただき、皆様が積極的に参加し、
ご意見などを寄せていただきます
ようお願い申し上げます。

年の初めに当たり、市民の皆様
のご健勝とご活躍を心から祈念い
たしまして、ご挨拶と致します。